

佃・月島の「絶対外せない手土産」教えてください

先月号の掲示板でこんなお知らせを掲載しました。先日大阪人で東京浅草在住20年の先輩に「雷おこし」を頂戴しました。まあーなんと懐かしい味なのでしよう。東京駅で売っている「東京はなな」は食べたことありませんが、「さすが佃月島の手土産」というものありませんでしようか。

ということで、読者記者の数人と新年会を兼ねて編集会議。この話題で候補をあげてみました。○月島マダム・月島ムッシュ 「メディアリアルポーターの会」の「マリー」の情報がたくさんあります。「月島」とつく名前が手土産らしくていいですね。区民センター横の「パーティスリーハット」その他月島リング、月島プリンもあります。



でも再開発で閉店した「タンプルタン」があれば、丸ごとリンゴパイも推したかった。

○たかさごのやき豚 都バスや大江戸線の車内広告放送にも「東京土産に肉のたかさご」と、



知名度は抜群です。でも焼豚一本三千円以上します。

○ひさご屋 阿部のレバフライ 焼豚が土産になるならレバフライだって、相生橋脇です。最初は西仲通りで工員さん向けのつまみだった。土産には歴史も必要、手土産合格です。

○月島メンチ レバフライを入れるならメンチも。新しい月島土産になるかも…。○それなら西仲通りのメロンパンはお土産になりますか。ならないでしょ！この頃メロンパン店はそこら中にありますから。でもラスクは美味しく手土産向きですよ。

○やっぱり佃煮でしょ。田中屋の穴子佃煮 天安も加えないと、それなら丸久・つくしんも。



○佃饅頭 佃大福はな いですか。佃二丁目の二葉屋にありそう。○月島饅頭 大福はあります。古

教えてください

○ひさご屋 阿部のレバフライ 焼豚が土産になるならレバフライだって、相生橋脇です。最初は西仲通りで工員さん向けのつまみだった。土産には歴史も必要、手土産合格です。

○ひさご屋 阿部のレバフライ 焼豚が土産になるならレバフライだって、相生橋脇です。最初は西仲通りで工員さん向けのつまみだった。土産には歴史も必要、手土産合格です。

○ひさご屋 阿部のレバフライ 焼豚が土産になるならレバフライだって、相生橋脇です。最初は西仲通りで工員さん向けのつまみだった。土産には歴史も必要、手土産合格です。

○ひさご屋 阿部のレバフライ 焼豚が土産になるならレバフライだって、相生橋脇です。最初は西仲通りで工員さん向けのつまみだった。土産には歴史も必要、手土産合格です。

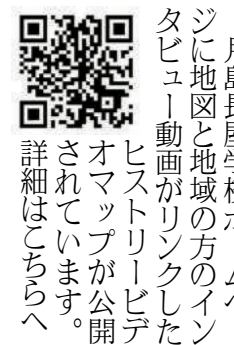
○ひさご屋 阿部のレバフライ 焼豚が土産になるならレバフライだって、相生橋脇です。最初は西仲通りで工員さん向けのつまみだった。土産には歴史も必要、手土産合格です。

月島オーラルヒストリー 発表会のお知らせ

月島3丁目地域文化活動をしている「和のたしな美塾」の宮本さんと芝浦工業大学大西さん達が進めている活動の発表会が開催されます。

日時 2月23日(土) 10時～16時 場所 佃区民館 入場無料 内容 中央区文化推進事業助成『文化創造・発信事業』 『心に残る・後世に残したい記憶「月島百景」 第1集』上映会と講演会 ※オーラルヒストリービデオマップによるワークショップ(まちあるき体験) 主催 和のたしな美塾

月島長屋学校ホームページに地図と地域の方のインタビュー動画がリンクしたヒストリービデオマップが公開されています。詳細はこちらへ

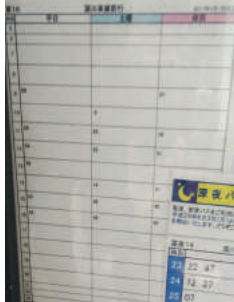


月島4丁目は行き止まりの町 連載③ 読者記者朝倉さん

先月号から始まった、月島4丁目をこよなく愛する読者記者朝倉さんの連載企画の③です。読者からの指摘



人気企画です。読者も隅から隅まで読んでいたでよつです。四丁目は大きな工場や倉庫の多い地域で、そうした広い区画を潰して公共施設のほかにも福寿マンション・月四住宅(元・安藤鉄工所)や朝潮運河沿いの区営住宅や月島川沿いのローヤルコーポ(元倉庫・荷揚げ場)など、大きめの建物が造られるケースが多かったのです。



時刻表確認してきまして、確かに一日6本です。月島4丁目SSさんより「釈迦堂」は晴月橋のたもとではなく、「朝潮橋」のたもとです。中学時代の通学路でしたがこの建物の内容はよくわかりませんでした。教えて頂いてありがとうございます。毎回地域の事を紹介して頂けるのが嬉しいです。ご指摘のとおりです。失礼いたしました。

では今月もローカルな話題の月4散歩をお楽しみください。皆さんの感想もお待ちしております。

区民センターと地下鉄月島駅10番出口：ここはもととも月島第一小学校の敷地でした(小学校は月島機械だった現在の地へ移りました)。

大震災慰霊碑：清澄通り月一小側月島橋のたもと。毎年7月のお盆には地元の人たちがお参りします。夏の夕方、浴衣姿の家族連れが御供物や線香を手にとり三々五々慰霊碑へ向かう光景は、なんとも懐かしい。

「編集長より 月4居住歴55年の読者記者K子さんも毎年お参りしています」朝潮運河と月島川の交差点を臨む角つ二葉屋：対岸に晴海と勝どき二丁目を結ぶ桜小橋ができたのですが、四丁目側は取り残されました。不便と感じるもの、この孤絶感も悪くない気がします。月島橋まで月島川船溜まり沿いに静かな遊歩道があり、桜がきれい。

第11回中央区観光検定

検定日はいよいよ今月、2月3日に迫ってきました。



先日、中央区担い手塾同窓会でお会いしたMさんは、以前に観光検定に合格なさったそうです。受験勉強の秘訣を教えてくださいました。「過去問題集を購入して、徹底して繰り返し覚えた。76点でギリギリ合格。中央区全般にかかわる問題で難しかった」

編集長も正月から、過去問題と公式テキストを読み始めました。佃月島は当然、自信があります。日本橋・人形町は飲み屋は詳しいのですが…。合格の報告ができませんかどうか!?



中央区社会福祉協議会 ボランティア交流会が開催されます

佃月島新聞も応援している「中央カーレッククラブ」(4面でも紹介)が中央区社会福祉協議会のボランティア団体に登録されました。そこで毎年恒例で開催されている「ボランティア交流会」で、登録ボランティアの親睦もかねて、カーレック体験を実施します。

日時 2月4日(月) 14時~16時 会場 銀座プロッサム7階マーガレット3月号で開催模様をご紹介します。こうした紹介から、中央区のいろいろな場で「カーレック」が開催されると素晴らしいことですね。

街角植物観察日記 佃二丁目菅野さん

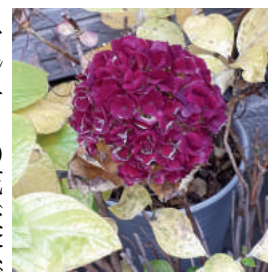
一年で最も寒い節分前のこの時期、植物は霜と寒風に晒され、シモヤケのように赤くそまって冬枯れの景色に彩りを添えています。



背が低く葉の巾の広いオカメ南天は、金属のような



照りのある赤色。正月飾りの枝物として生け花にも使われる昔ながらの南天は、少し茶色がかかった赤色。



アジサイの花(実はガク)は濃紅色を呈しています。

コキアは一年草なので枯れて黄白色になってしまい、アジサイも花序ですので、いずれ色も抜けて枯れ落ちてしまいますが、南天はどちらも春になると、再びフラポノイド(葉緑素)が生成され緑色の葉になります。自然の不思議ですね。今月の中頃には永代橋西詰めにオオカンザクラが咲きだすでしょう。花見がてらの、散歩に出掛けませんか?

徳さん・あっこさん作戦 終了しましたが・・・④

編集長の友人「徳さん」の初めてのスマホ、あっこさんのリユースパソコン購入の両作戦も無事終了しました。なんとか二人とも使



いこなしているようです。読者から「なかなか息子や娘も親切にパソコンやスマホを教えてくださいません。編集長のスマホ・パソコン講座をやってください!」そんなことでこのコーナーはちょっと形を替えて連載いたします。

使えるよGoogleのサービス 編集長のスマホはアンドロイド。パソコンはWindowsです。初スマホの徳さんに勧めたのはまずGmailやauの携帯メールは使わず、Gメールだけ利用している方も増えてきています。スマホでもパソコンでも同じメールを受信できます。画像添付や容量を気にせず使用できます。難点はガラケーの友達がメール拒否をしている場合がありますね。パソコン・スマホのご質問もお受けします。

石川島記念病院 閉院から開院へ

石川島記念病院は1931年(昭和6年)石川島造船所健康保険組合病院として開院されました。その後2012年に三病院から現在の名称に変更されました。以下は石川島記念病院のホームページからの要旨です。



「新病院開院以来、地域の医療機関や介護施設との連携を図りながら、心臓循環器疾患を中心とした診療を行ってまいりましたが、診療機能の見直しを行う必要があるとの考えに至りました。今後の診療については、これまでの心臓循環器疾患を中心とした診療から、内科・整形外科・リハビリテーション科を中心とした診療を行うこととなります。また、地域の皆様にとって身近な初期診療にも対応し、病状の変化等にもすぐに対応できる地域医療を担う病院としての役割を果たしたいと考えます」とのことです。平成31年8月末日までの間、診療を休止するとありました。どちらにしても歴史ある地域の病院です。充実しての再開開院を期待します。

佃月島住民掲示板

「売ります」「教えます」「教えて」「仲間求む」などを掲載していきます

掲示板への投稿は？

お電話やメールでお寄せください。営業関係以外は無料で掲載いたします。お気軽にお申込みください。掲載可否は編集局で判断させていただきます。

聖路加健康ナビスポット るかなび ミニコンサート

2月28日(木) 12時半〜40分間 「アメリカン・フォークソング」演奏：カボシヨンス(ギター・ポール&マリカパーバンド) 参加費：200円 場所：聖路加臨床学術センター1階るかなび



佃月島新聞が応援しているカボシヨンスのライブが今年も開催されます。読者にもファンがたくさんいらっしゃるようです。ところでカボシヨンスってどんな意味？ライブに行く

佃月島新聞サポーター

非営利で活動している佃月島新聞の発行は、運営経費を援助していただくサポーター制度を取り入れていきます。tsukutsuki.com 会員サポーターページをご覧ください。年会費 個人一口2千円 新聞を郵送などで毎月確実にお届けします。



年会費 法人 一口2万円 年一回企業様のPR紹介記事を掲載いたします。ご賛同いただける方のご協力をお待ちしております。

サポーター企業紹介

Cheers(株)港区六本木はCSR(企業の社会的貢献)の環境として佃月島新聞を応援していただいています。月田有香社長は若手女性経営者として活躍中。事業は中小企業から大企業、学校・労組・官公庁まで「インプロ即興劇」を使ったユニークな社員教育研修で実績をあげています。



また中小企業向けの「人事労務コンサルタレント」では東京都助成金を中心に丁寧なアドバイスで好評を得ています。地域の企業・商店で二人以上従業員を雇っていたらぜひご相談ください。相談は無料でお受けいたします。 info@cheers-inc.co.jp 050-17468566

中央区 区民メディアリポーターの会

東京ベイネット「中央区発 こちらみんなの情報局」は、毎日3回放送。YouTubeでもご覧いただけます。「中央区 区民メディアリポーターの会」と検索。最新アップ作品は ①「佃島の屋号」 阿部幸一郎 好評につき再放送。 ②「開かれたお寺 築地本願寺」 Emi

中央カーレットクラブ

2月の練習日

冬季五輪や昨年の流行語「そだねー」で人気を呼んだ、カーリングの机上版「カーレット」を皆さんで楽しみませんか。2月のカーレット開催日は4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月) 10時〜12時 シニアセンター 03-3531-7813まで



シルバー川柳傑作集

シルバークラブ(中央)クラブの皆さんの作品を毎月2句、発表しています。今月号よりこのコーナーの愛読者野原さんの一言寸評を掲載していきます。 とりあそばす

嫁の前では猫かぶり 迷子 家庭の平和と一致には、見猿、言わ猿、聞か猿でしようかね。 なんとなく 生きてる

群れの中じゃ 風天 そうですよ。今まで頑張ってきたんですもの、少しは楽をしましょう。



シルバークラブ(中央) クラブへ参加ご希望の方は佃一丁目シニアセンター 03-3531-7813

佃月島で観察できる野鳥図鑑 連載①



ツグミ 冬鳥として日本にやっきます。「ツグミ」という名は知っていても、意外にこういう鳥が知らない人が多いのでは？ 近年は、佃でもよく見られます。地面で虫を捕らえるスタイルが多く、たいてい草地や土の上を歩いて、走り回っていますよ。たとえば石川島公園の土手などで見つけてください。雌雄同型です。

撮影の藤田さんは、毎年開催の「野鳥観察会」の運営メンバー。藤田さん制作の鳥図鑑をご希望の方は編集部までご連絡ください。



佃・月島セピア色の写真館

読者から昔の写真をお借りし、紙面・HPで発表していく企画です。町のこんな写真ありませんか？お預かりした画像はデジタル保存いたします。編集部までご連絡ください。



定量・定性調査

マーケティングリサーチには、定量調査と定性調査があります。定量は、アンケートのように多数に同じ質問をして、結果は数値で表されます。一方、定性は、インタビューで意見を聞いたり、行動を観察したりして、数値化できない情報を集めます。例えば、お店に対するお客さんの評価を、試験の成績のように数値で把握したいのであれば、お客様の生の声からホッスに迫り、お店の評価を深く掘り下げたいというのであれば定性が適しています。(続)



just we find true feelings just-research.co.jp